

(別紙 1)

養正 関連書類チェックリスト

入居申込者関係書類

- ☐ 京都市市営住宅入居申込書 (A-1)
- ☐ 緊急連絡先届出書 (A-2)
- ☐ 市営住宅入居誓約書 (A-3)
- ☐ 市営住宅明渡届 (A-4)
- ☐ 明渡届出書 (駐車場用) (A-5)
- ☐ 承認申込書 (駐車場用) (A-6)
- ☐ 鍵受領書 (A-7)
- ☐ 市営住宅家賃口座振替依頼書 (A-8)

移転補償料支払いに関する書類

- ☐ 移転申請書 (B-1)
- ☐ 移転に関する契約書 (B-2)
- ☐ 移転に関する契約書に添付する帳票 (B-3)
- ☐ 移転完了届 (B-4)
- ☐ 請求書 (受託者作成様式)
- ☐ 振込依頼書 (受託者作成様式)

様式A-1

今日 年 月 日

入居を希望する市営住宅

(備註)

; 雄;

(15%)

本都市市営住宅条例第7条第2項に該当すると認定します。

〔職名〕

台 年 月 日

(氏名)

住宅の種類 1. 賃貸アパート・マンション 2. 借家 3. 寮・社宅
 (該当する項目に○印をつけてください) 4. 明治世界以外の賃貸住宅に同居 5. 明治世界以外の借家に同居 6. 市営住宅
 7. 公営住宅 8. 民間賃貸住宅(旧公団) 9. その他(具体的に)

2222

氏名

苗姓

住所

採号

所在地

採用(休業開始)年月日

令和 年 月 日

(職名)

(氏名)

住宅の種類

(該当する項目に○印をつけてください。)

1. 賃貸アパート・マンション 2. 借家 3. 寮・社宅

4. 申込世帯以外の賃貸住宅に同居 5. 申込世帯以外の借家に同居 6. 市営住宅

7. 公営住宅 8. 国民賃貸住宅 (国公営) 9. その他 (具体的に)

氏名	性別	生年月日	年齢	性別	職歴	収入の種類	年間総収入金額	年間総所得金額	特別控除区分	特別控除金額	備考
01 (入居申請者)	本人	明大昭平会	歳	男	有 無	給与 事業 年金			障害・特障 寡婦・寡夫	万円	
02	配偶者	明大昭平会	歳	女	有 無	給与 事業 年金			老人・扶扶 障害・特障 寡婦・寡夫	万円	
03	配偶者	明大昭平会	歳	男	有 無	給与 事業 年金			老人・扶扶 障害・特障 寡婦・寡夫	万円	
04	配偶者	明大昭平会	歳	女	有 無	給与 事業 年金			老人・扶扶 障害・特障 寡婦・寡夫	万円	
05	配偶者	明大昭平会	歳	男	有 無	給与 事業 年金			老人・扶扶 障害・特障 寡婦・寡夫	万円	
06	配偶者	明大昭平会	歳	女	有 無	給与 事業 年金			老人・扶扶 障害・特障 寡婦・寡夫	万円	

世帯の年間総所得金額

特別控除の合計金額

特別控除後の金額

入居はしないが、所得税法上、現在扶養している親類（特別控除対象者は特別控除区分を（ ）内に記入してください）

姓名 (占表4分)	性别	生 年 月 日	年 龄	性 别	規 作 所
()					
()					
()					
()					

[illegible][illegible]

※単身で申し込まれる方は必ず記入してください。

第 終 (該当する番号を○でかこんでください)		
1 高齢者 (65歳以上)	8 生活保護受給者等	9 犯罪被害者
2 障害者 (身体・精神・知的)	10 患者	11 犯罪被害者
3 戦傷病者	7 ハンセン病感染入国者等	
4 原子爆弾被害者	6 HIV感染者	

自活状況申立書

1 現在の生活状況

(1) 同居している人は (該当する番号を○でかこんでください)

① ない ② ある (同居者の氏名・続柄を以下の表に記入してください)

氏名 ()	続柄 ()	氏名 ()	続柄 ()
氏名 ()	続柄 ()	氏名 ()	続柄 ()

(2) 今住んでいる住居の階層は (該当する番号を○でかこんでください)

① 1階 ② 2階 ③ 3階以上

(3) 障害について (該当するものを○でかこんでください)

ある (障害の種類・身体・精神・知的) ()	続 障害の内容 ()	ない
-------------------------	-------------	----

(4) 介護保険法による市町村の認定について (該当する番号を○でかこんでください)

受けている	認定の内容 → 要支援/要介護 1・2・3・4・5	受けていない
-------	---------------------------	--------

(5) 生活について (該当する番号を○でかこんでください)

買物・外出する回数は	① 1人でしている	② () に頼んでいる
身の回りのことについて	① 1人でしている	② () に頼んでいる

2 市営住宅に入居した場合の生活状況

(1) E 市営生活状況について (できる、できないのどちらかの欄に○をつけてください)

区 分	できる	できない	介助の有無
① 炊事は自分でできますか			有・無
② 買い物は自分でできますか			有・無
③ 食事は自分でできますか			有・無
④ 公便は普通の便所で1人でできますか			有・無
⑤ 入浴は自分でできますか			有・無
⑥ 掃除、洗濯は自分でできますか			有・無
⑦ 住居の出入は自分でできますか			有・無
⑧ 戸隠者、見守り者がなくても自分で生活できますか			有・無

(2) 自分でできない項目を、介助してくれる人 (ヘルパー、親族等) について、お知らせす。

介助者氏名又は名称		
住所又は所在地及び連絡先		
介助の項目を○でかこんでください その他のあれば記入してください	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ その他 ()	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ その他 ()

(3) 通所 (デイサービス、デイケア等)・通院 (自立支援医療等) の利用があれば、書いてください。

事業所名 ()	連絡先 ()
病院名 ()	連絡先 ()

以上の申立てのとおり御座います。

また、入居資格審査に際し、貴会社が関係行政機関へ情報提供することや情報収集することに同意します。

第1号様式（第3条関係）

年 月 日

緊急連絡先届出書（新規・変更）

（宛先）京 都 市 長

市営住宅

第 棟 号

（氏名）

私の使用する市営住宅について、緊急・非常の際には、下記の者が連絡先となります。

緊 急 連 絡 先	フリガナ
	氏名
	年 月 日生 電話（ ） —
	住所 〒 (所在地)
	勤務先 名 称
	電話（ ） —
勤務先 〒 所在地	
入居者との 続柄・関係	
「親族」である場合、「子」や「子の妻」等、続柄まで記載してください。 また、親族以外とする場合は、別途、親族の情報提供を求めることがあります。	

（注1）緊急連絡先の登録については、以下のルールとします。

- (1) 事故又は長期不在その他の事情により、入居者と連絡できない場合に、入居者に代わって連絡できる者としてください。
- (2) できる限り、京都府内に住所を有する3親等内の親族を届け出てください。ただし、難しい場合は、他府県に住所を有する親族や、近隣の知人、団体・機関（福祉施設等）、高齢者向け見守りサービス等でも構いません。

（注2）団体・機関（福祉施設等）を緊急連絡先とされる場合は、氏名欄に団体名（記載可能な場合は部署名、担当者名も含む）及び団体・機関の電話番号を記入いただくようお願いします。勤務先名称と勤務先所在地は記載不要です。

（注3）今後何らかの事情で緊急連絡先を変更される場合または緊急連絡先が欠けた場合は、新たにこの用紙（緊急連絡先届出書（変更））を提出していただくことになります。

（注4）記載いただいた個人情報は、市営住宅管理の目的の範囲内でのみ用いることとし、この目的以外には使用いたしません。

（注5）確認のため、京都市住宅供給公社から上記の電話番号に連絡することがあります。

市営住宅入居誓約書

令和 年 月 日

(あて先)

京 都 市 長

住 所 _____

氏 名 _____ 印 _____

市営住宅に入居のうえは、下記の事項について必ず守り、これに違反したときは市営住宅を明け渡すことを誓約します。

記

- 1 家賃を遅滞なく支払うこと。
- 2 修繕負担区分については、京都市市営住宅条例の規定に従い、入居者の負担すべきものについては、各自で修繕すること。
- 3 市長の承認を得ないで、市営住宅の原状に変更を加えないこと。
- 4 無断で他のものを入居させないこと。
- 5 市営住宅内で犬・ねこ・にわとり・はとなどの動物を飼育することは、他の入居者の迷惑になるので、飼育しないこと。
- 6 市営住宅の使用に係る共益費（裏面参照）を必ず支払うこと。
- 7 暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定するもの）を入居者及び同居者とししないこと。
- 8 家屋、マンションなど居住用の建物などを所有していないこと。
- 9 その他、京都市市営住宅条例に定められている事項を必ず守ること。

共 益 費

次に掲げる費用については、市営住宅の入居者が共同で使用する部分にかかる費用ですので、入居者の皆さんに共同して負担していただきます。

(1) 電 気 代

関西電力㈱の請求代金で入居者負担分のうち各入居者あての請求代金を除いた額

(ア) 廊下灯、階段灯

(イ) 給水タンクの動力費

(ウ) エレベーターの運転費用、消火栓ポンプ動力費（高層住宅のみ）

(2) 水 道 代

京都市水道局の請求代金で、入居者負担分のうち各入居者あての請求代金を除いた額

(ア) 散水栓使用料

(イ) ゴミ置場水道使用料

(3) そ の 他

集会所を使用した場合の電気代、ガス代、水道代等

市 営 住 宅 明 渡 届

令和 年 月 日

(あて先)

京 都 市 長

住 所

〒 () 市営住宅 号棟 号

電 話 () -

氏 名 (印)

(代理人)

下記のとおり、市営住宅を明け渡します。

なお、個人で所有していた家財等の動産及び入居後に取付けた物品については、市営住宅から全て搬出したうえで明け渡します。

下記の明渡しの日以降、室内に残置した物件一切は、廃棄処分されても異議、苦情は申し立てません。

また、その処分にかかる費用及び破損・汚損等の修繕にかかる現状回復費用の請求を受けた場合、速やかに納入します。

記

明 け 渡 し の 日	令和 年 月 日
未 納 家 賃 等 の 納 入 方 法	☐ 一括納入 (月 日) ☐ 分割納入 () ☐ 管理事務所等において支払う。 ☐ 納付書で支払う。 ☐ 住宅管理課で支払う。
市 営 住 宅 の 原 状 回 復 の 状 況	原状変更箇所の有無 ☐ 有 () ☐ 無 原状変更箇所がある場合は原状回復の状況 ☐ 実施済 ☐ 未実施
明 渡 検 査 の 受 検 方 法	☐ (1) 明渡検査に立ち会います。仮に、明渡検査に立ち会わなかったときは(2)のとおりとします。 ☐ (2) 明渡検査に立ち会いません。明渡検査の結果、原状回復費用の請求があるときは、下記の転出先へ連絡してください。
明渡検査希望日時	令和 年 月 午前 時 分 午後
鍵 の 返 却 先	☐ 管理事務所 ☐ 住宅供給公社 ☐ 住宅管理課 ☐ 検査担当者
明 渡 し の 理 由	☐ 家の購入・新築 ☐ 転勤 ☐ 名義人の死亡 (市営住宅内で死亡し しる紙あり) ☐ その他 ()
転 出 先	(〒 -) 電話 ()
連 絡 先	(〒 -) 電話 ()
備 考	

注1 太線の枠内を記入し、該当する口には、✓印を記入してください。

2 明渡検査希望日時は、原則として鍵を返却する日としてください。

明 渡 届 出 書

(あて先) 京都市長			届出年月日		年 月 日	
届 出 者	住 所	京都市 区 市営住宅 棟 号				
		(電話 ー)				
	氏 名 (記名押印又は署名)	印				
	生 年 月 日		年 月 日			

京都市市営住宅駐車場管理要綱第 13 条第 1 項の規定により駐車場の明け渡しについて届け出ます。	
明け渡す駐車場の名称	() 市営住宅駐車場
明け渡す駐車場の区画番号	第 一 号
明 け 渡 す 理 由	☐ 住宅退去 ☐ その他 ()
明 け 渡 し の 日	年 月 日
私は、上記の明渡しの日までに、上記の駐車場を明け渡します。 つきましては、次の事項について、誓約します。 1 明渡しの日までに自動車を撤去すること 2 明渡しの日までに駐車場使用承認証を返還すること 3 明渡しの日までに使用料を完納すること 4 駐車場の施設又は付属施設に損害を与えているときは、明け渡しの日までに原状に回復するか、又はその損害を賠償すること	

注1 該当する□には，レ印を記入してください。

2 明渡しの日の10日前までに、この明渡届出書を提出してください。

承認 申 込 書

様式A-6

(あて先) 京都市長		申 込 年 月 日		年 月 日		
申 込 者	住 所	京都市 区 市営住宅 棟 号 (電話 -)				
	フリガナ					
	氏 名 (記名押印又は署名)	印				
	生 年 月 日	年 月 日				

京都市市営住宅駐車場管理要綱第 4 条の規定により駐車場の使用の承認を申し込みます。 なお、承認を受けた場合は、京都市市営住宅条例、同施行規則及び京都市市営住宅駐車場管理要綱の許可条件を遵守することを誓約します。	
使用しようとする 駐 車 場 の 名 称	() 市営住宅駐車場
使用しようとする期間	年 月 日から使用開始日の属する年度（4 月 1 日から翌年 3 月 3 1 日までをいう。）の末日まで
駐車させようとする 車両の車種・塗色・大きさ	車種： 色： 長さ メートル 幅 メートル 高さ メートル
駐車させようとする車両の軽・普通の別及び 自動車登録番号又は車両番号(ナンバープレート)	☐ 軽自動車 自動車登録番号又は車両番号(ナンバープレート) : ☐ 普通
自動車検査証に登録された 所有者又は使用者 (予定者を含む。)の氏名	

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。
2 申込者は自動車検査証の写しを添付してください。

鍵 受 領 書

京 都 市 長 様

下記のとおり鍵を 本 受領いたしました。
下記住戸について適正に管理いたします。

記

受 領 日	令和 年 月 日
市営住宅名 及び棟、号 （移転先）	市営住宅 号棟 号
市営住宅名 及び棟、号 （移転元）	市営住宅 号棟 号
名 義 人 氏 名	印

京都市市営住宅家賃口座振替依頼書

収納機関保管

※お手数おかけいたしますが、太枠中にご記入をお願いします。

取 扱 金融機関	銀行	信用組合	支店御中
	信用金庫	農業協同組合	
	ゆうちょ銀行		

依頼区分
(いずれかに○印)

申込年月日

年 月 日

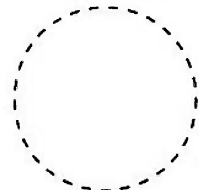
開始
変更

取消

※ゆうちょ銀行を希望される場合は、「ゆうちょ銀行」を○で囲むのみでゆうちょ銀行名は記入しないでください。

私は、京都市に納付する 市営住宅 棟 号の家賃を次の私の指定口座から口座振替の方法で納付したいので、下記の事項を確約のうえ
依頼します。(下記の契約を取消します。)

使用 名義人 ↑ (同じ人 でない と不可) ↓ 口座 名義人	住 所	京都市 区															
		市営住宅 棟 号 (TEL)															
	フリガナ																
	氏 名																
	フリガナ																
	氏 名																
指 定 口 座	どちら か依頼 する方 に○で 囲んで くださ い。	ゆうちょ銀行 以外の 金融機関	金融機関コード・店舗コード				預金口座の種類		口 座 番 号								
							1 普 通 2 当 座										
		種 目 コード	契約 種別	通 帳 番 号													
		ゆうちょ銀行	16625														
振替日		毎月末日 (金融機関の休業日の場合は翌営業日)															

届 出 印
3枚とも押してください

- 私が支払うべき家賃について京都市から貴行(局)に納付書または磁気ファイル(以下「納付書等」という。)が送付されたときは、私に通知することなく納付書等に記載された金額を上記の指定口座から引き落としのうえ、お支払いください。
- 預(貯)金の引き落としに当たっては、当座勘定規定、預金約定又は郵便貯金規制にかかわらず、小切手の振出し、預金通帳及び預金支払請求書又は貯金通帳及び払戻金受領書の提出などいたしませんので貴行(局)所定の方法で取り扱ってください。
- 指定預金口座(通常預金口座)の残高が振替(払込)日において納付書等の金額に満たないときは、私に通知することなく、返却されても異議ありません。
- この口座振替(自動振込)契約は貴行(局)が必要と認めた場合には、私に通知することなく解約されても異議ありません。
- この口座振替(自動振込)契約は私の納入義務が消滅したとき、その他京都市が定める事由に該当するときは、解約されても異議ありません。
- この口座振替(自動振込)について、仮に紛議が生じても貴行(局)の責によるものを除き貴行(局)にはご迷惑をかけません。
- 預(貯)金の引落しの結果について、貴行(局)からの領収書(振替済通知書)の交付を省略されてもさしつかえありません。

金融機関使用欄			
検	印	印鑑照合	受 付

払込先口座番号
01040-1-960001
払込先加入者名
京都市会計管理者
ゆうちょ銀行日付印欄

第1号様式（第2条関係）

移 転 申 請 書

年 月 日

（あて先）京 都 市 長

申請者（入居者又は店舗使用者）
住 所

氏 名（姓・名・姓を略す） 印

（電話番号 ー ）

市営住宅の建替事業の実施に伴い、下記のとおり移転をしたいので、申請します。

記

移 転 区 分		☐ 仮 移 転	☐ 本 移 転
移 転 先			
		氏 名	続 柄 生 年 月 日
入居世帯員の状況	入 居 者	本 人	
	同 居 者		
店舗使用者			

注1 該当する口には、✓印を記入してください。

2 「仮移転」とは、仮住居等となる次に掲げる住宅等への移転をいいます。

- (1) 市営住宅等
- (2) 仮設住宅等
- (3) 本市が借り上げる賃貸住宅又は店舗
- (4) 前3号に掲げるもののほか、入居者が借り上げる住宅

3 「本移転」とは、次に掲げる住宅等への移転をいいます。

- (1) 新住宅又は建替事業により新たに建設される店舗
- (2) 市営住宅等
- (3) 市営住宅以外の住宅
- (4) 市営住宅に附属する店舗以外の店舗

4 入居世帯員の状況欄は、住宅又は店舗付住宅に入居している場合に記入してください。

5 店舗使用者欄は、店舗を使用している場合に記入してください。

以下の欄は、記入不要です。

移 転 先	年 月 日
入居指定日又は使用指定日	

移 転 に 関 す る 契 約 書

京都市（以下「甲」という。）と（以下「乙」という。）とは、市営住宅の建替事業の実施に伴う移転に関し、次のとおり契約を締結する。

（住宅等の明渡し）

第1条 乙は、年 月 日までに、次の市営住宅又は店舗を明け渡すものとする。

名称及び住宅番号	市営住宅 第 棟 号
----------	------------

（移転）

第2条 乙は、年 月 日までに、次の住宅等に移転するものとする。

住 宅 等 の 所 在 地	
---------------	--

2 乙は、前項に規定する移転を完了したときは、文書により速やかに甲に届け出るものとする。

（移転料）

第3条 甲は、乙の請求により、移転料として、金 円を支払うものとする。

（協力金）

第4条 甲は、第2条第2項の規定に基づき、乙の移転が完了したことを確認した後、乙の請求により、協力金として、金 円を支払うものとする。

この契約を証するため、本書2通を作成し、甲乙記名押印のうえ、各自1通を保有する。

年 月 日

甲 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地

京都市

代表者 京都市長

印

乙 住 所

氏 名

印

（注 この契約書は、旧住宅等から本移転をする場合に使用する。）

(移転に関する契約書に添付する帳票)

記				
移 転 補 償				
表 示				
被補償者				
補償金額 ￥				
内 訳 明 細 書				
名 称	種 類	員 数	単 価	金 額
移 転 料	団 地 内	式		
電 話 移 設 料		回線		
ク ー ラ ー 移 設 料	セパレート型	台		
	そ の 他	台		
湯 沸 器	移 設 料	台		
ピ ア ノ 移 設 料	1 階 から 1 階	台		
	1 階 から 2 階 又 は 2 階 から 1 階	台		
	そ の 他	台		
協 力 金	団 地 内 移 転			
計				
備 考	内移転料（付加移転料を含む） ￥			

(協力金の支払手続に必要な帳票)

移 転 完 了 届

令和 年 月 日

(あて先) 京 都 市 長

住所

氏名 印

市営住宅の建替事業の実施に伴い、住居の移転を完了しましたので、令和 年
月 日付けで締結した移転に関する契約書第2条第2項の規定により、
下記のとおり届け出ます。

記

- 1 移 転 し た 年 月 日 令和 年 月 日
- 2 移 転 前 の 市 営 住 宅 号 棟 号
- 3 移 転 後 の 住 所 又 は 市 営 住 宅

確 認 欄	課 長	課長補佐・係長	係 員